４．授業の履修手続き

大学の授業を受講するためには、授業を選んで時間割を作成し、履修登録の手続きを行う必要があります。「この授業科目をうけますよ。」という意思表示をする手続きのことです。高校では決められた時間割どおりに学習しますが、大学では、皆さんの意思で、学習したい授業科目を選択できる「選択科目」があり、一定の範囲の自由度があります。もちろん、卒業や資格取得にはこの授業科目の単位が絶対必要という「必修科目」がありますから、注意が必要です。

また、履修に際しては、いろいろなルールがあります。以下の説明をよく読んで、皆さん自身の責任で履修の制度を確認し、学習目的に沿った授業科目を選択してください。履修制度の勘違いや、登録漏れなどによって、進級や卒業ができなかったり、卒業時期が延びたりすることもありますから気をつけてください。

履修登録は、学期毎に、学務情報システムから行います。

４－１　時間割作成に必要な資料

授業を選び、時間割を作成するための資料として、次のようなものが用意されています。

- **『学士課程教育 履修の手引』（本手引）**
- **全学共通科目・英語科目・全学交流科目・教養教育科目『授業時間表』**
- **各学部の『学生便覧』等** ※名称は学部により異なることがあります。
- **各学部の『授業時間割』**※名称は学部により異なることがあります。
- **『授業概要（シラバス）』**

第３章で紹介した科目区分によって、参照する資料が異なります。また、時間割も科目区分によって参照する資料が異なります。これらは以下のように分けられています。

<table>
<tr><th colspan="2">科 目 区 分</th><th>参照する資料</th></tr>
<tr><td rowspan="8">全学共通科目
英語科目
専門教育科目</td><td>課題探究</td><td rowspan="6">○『学士課程教育 履修の手引』
○全学共通科目・英語科目・全学交流科目・教養教育科目『授業時間表』</td></tr>
<tr><td>情報・数理データサイエンス</td></tr>
<tr><td>健康・スポーツ科学</td></tr>
<tr><td>市民性と異文化理解</td></tr>
<tr><td>必修英語</td></tr>
<tr><td>選択英語</td></tr>
<tr><td>全学交流科目</td></tr>
<tr><td>専門基礎科目</td><td rowspan="2">□各学部の『学生便覧』等
□各学部の『授業時間割』</td></tr>
<tr><td>専門科目</td></tr>
</table>

皆さんが、大学を卒業するためには、それぞれの所属する学部学科等によって決められている全学共通科目、英語科目及び専門教育科目の卒業要件単位数を満たさなければなりません。卒業要件単位数は、各学部の『学生便覧』等に記載されていますので、よく確認してください。

なお、授業概要（シラバス）は、本学WEBサイトから閲覧することができます。

https://www.okayama-u.ac.jp/

→「在学生・保護者の方」→「シラバス」

このシラバスは、必要に応じて教員が随時内容を更新します。

シラバスには、授業概要や授業担当教員名の他、ナンバリングコード、授業計画、授業時間外の学習（予習・復習）方法、授業形態、教科書等、成績評価などが記載してあります。シラバスは、皆さんが授業科目を履修する際、準備学習等を進めるための基本となるものです。また、授業の内容を事前に把握できるので、計画的・体系的な授業科目の選択が可能となります。

※ナンバリングコード

ナンバリングコードとは各授業科目の分野、対象学生及び授業内容のレベル等を分類し、特定の記号や番号を付すことで教育課程の体系性を明示するコードのことです。

岡山大学のナンバリングコードは、「AREA t TGET x pqr W」の１４桁で構成されており、「AREA＝分野」「ｔ＝授業形態」「TGET＝対象学生」「ｘ＝レベル」「pqr＝授業を識別するための連番」「W＝留意事項の有無」の６つのカテゴリーに区別されます。各カテゴリーの詳細については以下 URL をご覧ください。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/numbering.html

４－２　時間割を作成する

前述の資料をもとに、学期ごとに受講する予定の授業を選びます。

４－３　履修登録の方法

皆さんは、自身で立てた履修計画に基づき、履修しようとする授業科目について、皆さん自身で「履修登録」を行うことになります。各自のパソコン・スマートフォン等で登録できます。履修登録の方法については、「学務系システム利用の手引き」で確認してください。登録期間は、所属学部で異なりますので、注意してください。

登録時には、入学時に大学から配布された岡大ＩＤ及びパスワードが必要です。

４－４　全学共通科目（知の探研除く）・全学交流科目の抽選について

全学共通科目・全学交流科目では、教育上の効果や円滑な授業運営を図るため、授業内容に応じて履修者数の上限を定め、抽選により授業開始前に履修者を決定します。（一部科目を除く）
なお、科目区分毎に実施方法や留意事項が異なります。詳細は以下の各ページを参照してください。

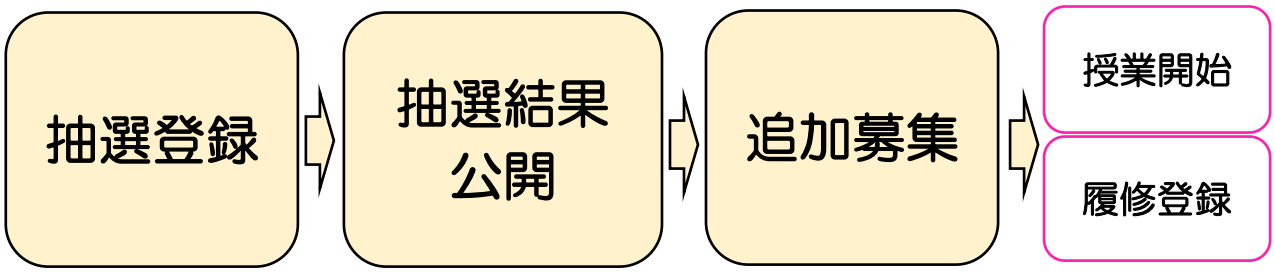
- 「全学共通科目」「全学交流科目」・・・【See→25ページ】
- 「全学共通科目のうち言語文化科目（初修外国語）」・・・【See→19ページ】

「全学共通科目（知の探研除く）」「全学交流科目」の抽選

１）「全学共通科目（知の探研除く）」「全学交流科目」の抽選登録時期は以下のとおりです。詳細についてはその都度掲示しますので、必ず確認してください。

抽選登録時期
第１学期開講科目：
４月初旬の全学共通科目、全学交流科目についての抽選・クラス分け説明会にて登録方法・登録期間の説明を行います。【オンデマンド配信】
第２学期・夏季集中開講科目：
５月初旬～５月下旬
第３学期開講科目：
９月上旬
第４学期・冬季集中・春季集中開講科目：
１１月上旬

２）抽選の流れは以下のとおりです。



時間割やシラバス等を確認し、履修を希望する抽選対象科目が決まったら、学務情報システムから抽選登録してください。学外からも登録可能です。抽選登録の手順については、掲示や「学務系システムの手引き」を参照してください。（※スマートフォンからも登録可能です。）

抽選結果公開後、当選者が定員まで達していない全ての科目について、学務情報システムから**先着順**で追加募集を行います。（授業担当教員へ直接、追加募集実施の有無等の問い合わせはできません。）

抽選に当選した科目は、結果公開の時点で自動的に履修登録されます。また、追加募集で当選した科目は、即時で履修登録されます。

抽選で当選した科目は、履修削除できません。（追加募集で登録した科目は、追加募集期間終了時に履修削除できなくなります。）抽選登録を行う時点で**シラバスをよく確認し、自身が履修を希望する科目のみを抽選登録**するようにしてください。
やむを得ず当選した抽選対象科目を削除する必要がある場合は、所属学部の教務担当窓口に相談してください。

４．授業の履修手続き

留意事項

1）**「全学共通科目」「全学交流科目」の抽選対象科目は、抽選で当選した学生あるいは追加募集で登録した学生以外は履修できません。**（卒業・進級等の事情により、やむを得ず当選していない抽選対象科目の履修が必要な場合は、所属学部の教務担当窓口に相談してください。）

2）必修となっている課題探究科目・英語科目・数理データサイエンス科目が割り当てられている時間帯の科目には抽選登録できません。ただし、追加募集には登録可能です。

3）「全学共通科目」には、一部抽選を行わない科目があります。抽選を行わない科目については、所属学部等が定める、各学期の履修登録期間内に履修登録を行ってください。

４－５　履修登録のルール

（1）全学共通科目・英語科目・全学交流科目・教養教育科目授業時間表

「全学共通科目・英語科目・全学交流科目・教養教育科目授業時間表」は、全学共通科目・英語科目・全学交流科目で開講される全ての科目について記載しています。これらの科目区分では、さまざまな科目が開講されています。各科目によって履修対象や授業形態が異なりますので、授業時間表及びシラバスをよく見て履修登録を行ってください。

（2）全学部共通の注意事項

全学共通科目・英語科目・全学交流科目全体の履修のルールや注意事項について確認しましょう。

①　履修登録･成績評価

授業科目はすべて学期単位で開講され、成績も学期ごとに評価されます。履修登録は学期毎に行い、夏季集中に開講される科目は第１学期から、冬季集中・春季集中に開講される科目は、第３学期と同時から学務情報システムにより登録できます。登録期間等の詳細は掲示にてお知らせします。（所属学部等によって異なります。）

②　履修対象の学部･学科等

履修に際しては、授業時間表の「履修対象の学部、学科等」欄の指定およびシラバスの指示に従ってください。「履修対象学部、学科等」以外の学生は履修できないので注意が必要です。

③ 重複履修の禁止

(1)　既に単位を修得した授業科目を再度履修してはいけません。ただし、一部の授業科目では重複履修が認められています。
(2)　同じ授業科目名の授業は、担当教員や授業内容が異なっていても、重複履修することはできません。
(3)　同一授業時間に開講される複数の授業科目を重複して登録することはできません。
(4)　上記（1）、（2）にかかわらず、重複履修できる科目があります。詳細は Moodle に掲載している開講授業科目一覧を確認してください。

④ 外国人留学生の言語科目

外国人留学生は、言語科目の履修にあたって、母語を履修することはできません。

⑤ 夜間主コース授業の受講の禁止

夜間主コース以外の学生は、夜間主コースの授業を履修することはできません。

（３）各科目の履修上のルール

①「全学共通科目」「全学交流科目」の内、英語で行われる科目

授業で使用する言語が英語の科目については、授業時間表の備考欄に「英語で行われる科目」と記載しています。これらの科目は英語力について受講要件がある場合がありますので、必ずシラバスを確認してください。また、抽選を行わない科目もありますので、注意してください。

② 英語科目

●英語科目検定試験について
１年次（リンガスキル（４技能）：４月上旬）と３年次（詳細は別途連絡）に実施します。
１年次必修英語科目のクラス編成に必要となりますので、必ず受検してください。

「コミュニケーション英語（S＆L）」「コミュニケーション英語（R＆W）」

１年次に開講される必修英語の授業です。入学時のリンガスキル（４技能）の結果により、クラス分けを行います。指定されたクラスを変更することはできません。

単位未修得となった場合は、次学期以降に、事前に担当教員の許可を得て再履修してください。担当教員の許可がない場合は、履修できません。なお、リンガスキルスコアによってクラス分けをしていますので、再履修の場合は、担当教員への申し出る前に、一般教育棟Ａ棟２階学務企画課教育支援グループでクラスレベルの確認をしてください。

「アカデミック英語（プレゼンテーション）」「アカデミック英語（ライティング）」

２年次に開講される必修英語の授業です。
指定されたクラスを変更することはできません。ただし、専門教育科目の再履修科目と時間割が重複している場合に限り、クラスの変更を認めます。クラス変更の手続きについては、一般教育棟Ａ棟２階学務企画課教育支援グループにて確認してください。

単位未修得となった場合は、次学期以降に、事前に担当教員の許可を得て再履修してください。担当教員の許可がない場合は、履修できません。なお、再履修の場合は、担当教員への申し出る前に、一般教育棟Ａ棟２階学務企画課教育支援グループでクラスレベルの確認をしてください。

「高年次英語」

３年次以降に開講される選択英語の授業です。
クラス分けは行いませんので、自分で履修したい科目を選んで登録してください。履修登録方法の詳細は別途案内します。
医学部医学科、医学部保健学科、工学部機械システム系、工学部化学・生命系は２年次に開講されます。また、クラスが指定されている場合がありますので、授業時間表を確認してください。